

# 名古屋港管理組合公報

平成15年4月30日  
(水曜日)  
号外第173号

## 目 次

○名古屋港管理組合職員採用試験公告 ..... 1

## 公 告

### 名古屋港管理組合公告

名古屋港管理組合職員採用試験を次のとおり実施します。

平成15年4月30日

名古屋港管理組合

### 平成15年度名古屋港管理組合職員第1回採用試験（大学卒程度）

#### ○ 今年度の主な変更点

- ・受験資格から学歴要件を撤廃し、年齢により受験資格を区分することとなりました。  
 第1回採用試験（大学卒程度） ..... 22歳以上30歳以下  
 第2回採用試験（高校卒程度） ..... 18歳以上21歳以下  
 ※上記の年齢は試験実施年度の3月31日現在です。
- ・「事務（法律）」及び「事務（経済）」の試験区分を統合し、「事務（行政）」としました。
- ・第1次試験の日程を2日間とし、論文試験及び面接試験を実施することとしました。

### 1 試験の種類・試験区分・採用予定人員・受験資格等

試験の種類	試験区分		採用予定人員	受験資格
第1回	事務 技術	行政	各若干名	次のいずれかに該当する方 (1) 昭和48年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれた方 (2) 昭和57年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した方又は平成16年3月31日までに卒業見込みの方 ※(2)に該当する方は第2回採用試験（高校卒程度）の受験申込みはできません。
		土木		
		機械		
		電気		

次のいずれかに該当する方は受験できません。

- 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 名古屋港管理組合職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 2 第1次試験

### (1) 日時及び場所

	日 時	場 所 (7ページ参照)
第1日目	平成15年6月22日(日) 午前8時45分開場、午前9時15分着席・出席点呼	名城大学 天白キャンパス 2号館
第2日目	平成15年6月23日(月) 午前9時開場、午前9時45分着席・出席点呼	名古屋港湾会館

### (2) 試験科目・時間・内容等

	試験科目(配点)	時 間	内 容
第1日目	教養試験(80点)	9:45~11:45	公務員として必要な一般的な知識及び知能をみる試験 [択一式・40問]
	専門試験(120点)	13:25~15:25	各試験区分に応じた出題分野((3)参照)の専門的な知識をみる試験
第2日目	論文試験(50点)	10:15~11:45	与えられた課題に対する記述式試験
	面接試験(50点)	13:10~17:00	数人のグループでの面接

なお、いずれかの試験科目において一定の基準に達しない方は、他の試験科目の成績にかかわらず不合格となります。

### (3) 専門試験出題分野

試験区分		解答方法	出題分野
事務	行政	択一式・40問	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係
技術	土木	択一式・30問	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画、土木施工
	機械	択一式・30問	数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学、機械設計、機械材料、機械工作
	電気	択一式・30問	数学・物理、電磁気学、電気回路、電気計測、電気材料、電子工学、電力工学、通信工学

### (4) 第1次試験の合格者発表 平成15年7月11日(金) (予定)

本庁舎1階掲示板(正面出入口側)に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者に通知します(不合格者には通知しません。)。また、名古屋港管理組合ホームページ(<http://www.port-of-nagoya.jp/>)でも同日午前10時頃から約1週間、合格者の受験番号を掲載しますが、必ず合格通知で確認してください。なお、電話等による合否に関する問い合わせにはお答えしておりません。

### 3 第2次試験

(1) 試験日 平成15年7月下旬～8月上旬

詳しい日程については、第1次試験合格者発表の時に通知します。

(2) 試験科目・試験場

試験科目	試験場
面接、集団討論	第1次試験合格者発表時に通知します。

・第2次試験の配点は400点です。

・なお、いずれかの試験科目において一定の基準に達しない方は、他の試験科目の成績にかかわらず不合格となります。

(3) 身体検査

第2次試験日当日、すべての試験区分で身体検査（尿検査、胸部エックス線検査等）を実施します（会場…第1次試験合格者発表時に通知します。）。

(4) 第2次試験の合格者発表 平成15年8月29日（金）（予定）

本庁舎1階掲示板（正面出入口側）に合格者の受験番号を掲示するとともに合否を問わず受験者本人に通知します。また、名古屋港管理組合ホームページ (<http://www.port-of-nagoya.jp/>) でも同日午前10時頃から約1週間、合格者の受験番号を掲載しますが、必ず通知で確認してください。なお、電話等による合否に関する問い合わせにはお答えしておりません。

### 4 試験成績の開示

試験の成績については、口頭で開示を請求することができます。開示は、閲覧により行います。

請求できる人	開示内容	請求期間	請求方法
第1次試験不合格者	総合順位 総合得点 科目別得点	各試験の合格者発表の日から1か月間 ・9:00～12:00 ・13:00～17:15 (土・日・祝日を除く)	受験者本人が①受験票及び②運転免許証、学生証等の身分証明書（写真のあるもの）を持参の上、総務部職員課人事係（本庁舎3階）において口頭で申し出てください。
第2次試験不合格者	総合順位 総合得点		

(注)・請求できるのは受験者本人のみです。代理による請求はできません。

・第2次試験で受験しなかった試験科目のある方には、試験成績を開示することはできません。

### 5 受験手続

(1) 受験申込書の請求

配付場所	総務部職員課人事係（本庁舎3階）、名古屋港情報センター（本庁舎1階）
郵送で請求する場合の方法	封筒の表に「申込書請求」と赤色で記入し、その中に、受験者のあて先、郵便番号、氏名を明記した返信用封筒（角形2号（A4判が入る大きさ）に120円分の切手を貼ったもの）を同封し、名古屋港管理組合総務部職員課人事係（〒455-8686 住所記入不要）あて請求してください。

## (2) 申込方法

提出書類	受験申込書、受験票、写真票（申込書記入要領に従って記入してください。）		
申 込 み	郵送	申込期間 方 法 送付先	5月21日（水）までの消印のあるものが有効 <ul style="list-style-type: none"> <li>・受験申込書等を角形2号封筒（A4判が入る大きさ）に入れ、封筒の表に「受験申込み」と赤色で記入し、下記の送付先へ郵送してください。</li> <li>・受験票の裏面に50円切手を貼り、受験者のあて先、郵便番号、氏名を記入してください。</li> </ul> 〒455-8686 名古屋港管理組合総務部職員課人事係（住所記入不要）
	持参	申込期間 方 法	5月22日（木）・5月23日（金） 午前9時～正午、午後1時～午後5時 <ul style="list-style-type: none"> <li>・下記の受付場所に受験申込書等を持参し、申込みをしてください。</li> <li>・受験票の裏面に50円切手を貼り、受験者のあて先、郵便番号、氏名を記入してください（受験票は後日郵送します。）。</li> </ul>
		受付場所	名古屋港管理組合総務部職員課人事係 本庁舎3階 TEL (052) 654-7847 (直通) (052) 661-4111 (代表) (自家用車での来庁はご遠慮ください。)
受験票の 交付	郵送申込み、持参申込みとも6月6日（金）以降に受験票を郵送しますが、6月16日（月）までに受験票が届かない場合は、名古屋港管理組合総務部職員課人事係へお問い合わせください。 なお、封筒で受験票の郵送をご希望の方は、受験票の裏面に50円切手を貼らないで、あて先、郵便番号、氏名を記入した封筒（23cm×12cm程度の定形封筒に、80円分の切手を貼ってください。）を申込書とともに提出してください。		

## 6 申込書記入要領

太枠内のすべての欄について、下記の要領でもれなく記入してください。

※欄以外は本人自筆でもれなく記入してください。記入には、すべて黒インク又は黒ボールペンを用い、かい書で書き、数字は算用数字を使用し、該当するものの文字を○で囲んでください。また、記入事項に不正がある場合には、合格を取り消すことがあります。

## (1) 氏名

フリガナも記入してください。

## (2) 性別

該当する性別を○で囲んでください。

## (3) 試験の種類

「第1回」と記入してください。

## (4) 試験区分

受験する試験区分名を記入してください。

申込みできる区分は1つで、申込書提出後の変更はできません。

## (5) 生年月日

生年月日及び来年3月31日現在の年齢を記入してください。

## (6) 合格通知先

いずれかを○で囲んでください。

## (7) 現住所

電話がある場合には必ず電話番号を記入してください（携帯電話等でも可）。

## (8) 現住所以外の連絡先

現住所以外で、あなたに必ず連絡できるところ（携帯電話又は伝言を依頼できるところを含む。）を記入してください（本人以外の場合は、その方の名前も記入してください。）。

## (9) 学歴

大学・短期大学・高等専門学校・高等学校・専修学校の専門課程（おおむね昼間の2年制以上の課程のもの）等の学歴を、最終のものから順に2つ記入してください。

大学入試検定試験の合格については、「学校名」の欄に「大検」と記入し、「在学期間」の欄に取得年を記入してください。

中学校及び小学校については具体的な学校名は記入せず、単に「中学校」、「小学校」と記入してください。

次の学校の経験については、裏面の「職歴等」欄に記入してください。

ア 大学院

イ 予備校、中途退学した学校、編入学した前の学校・学部

ウ 2以上の大学等の入学（最初に卒業したものは表面「学歴」欄に記入してください。ただし、短大から4年制大学等へ編入学した場合については、4年制大学等を「学歴」欄に、短大を「職歴等」欄に記入してください。）

## (10) 写真

写真票、受験申込書に貼る写真は、同一のものを2枚（縦4cm×横3cm）使用し、裏面には試験区分、氏名を2枚とも記入の上、はがれないようにしっかりと貼りつけてください。

また、写真票に試験の種類、試験区分、氏名、フリガナを記入してください。

## (11) 署名

記載事項を確認の上、**自筆**で署名してください。

なお、日付も忘れずに記入してください。

## (12) 職歴等

最終学歴卒業後から現在までの履歴をすべて記入してください。アルバイト、通学、在宅等もすべて記入し、ない場合は、空欄にせず、「なし」と記入してください。

記入欄が不足する場合には、適宜同じ様式の紙に記入して貼りつけてください。

## (13) 資格・免許

資格・免許について記入してください。なお、「取得（取得見込み）年月」欄には、取得（見込み）年月を記入してください。

## (14) 趣味・特技

趣味・特技について記入してください。

## (15) 受験票

申込受付後、受験票を6月6日（金）以降に郵送しますので、郵便番号、住所、氏名を記入し、50円切手を貼ってください。また、試験の種類、試験区分、氏名、フリガナ、試験日時、試験場を所定欄に記入してください。試験日時、試験場は第1日目のものを記入してください。

## (16) 試験案内の記入事項をよく読み、すべて了承の上、申込みをしてください。

**提出前のチェックポイント**

- 受験申込書・受験票・写真票のすべてに記入もれはありませんか。（特に氏名・試験区分）
- 確実に連絡の取れる連絡先を記入しましたか。
- 裏面に試験区分・氏名を記入した同一の写真を受験票・写真票の2か所に貼りましたか。
- 50円分の切手を受験票の裏面に貼り、郵便番号・住所・氏名を記入しましたか。
- 申込者の自筆による署名をしましたか。

\*記入内容に不備等がある場合は受理できないことがあります。よく確認の上、提出してください。

## 申込書記入例

## 名古屋港管理組合職員採用試験受験申込書

フリガナ 氏名	メイコウ タロウ 名港太郎	(男) 女	試験の種類	第1回	試験区分	事務(行政)	受験番号 ※
生年月日	昭和55年4月2日生(満23歳) (1980年)			合格通知先		(現住所)・現住所以外の連絡先	
現住所	〒455-8686 名古屋市港区入船一丁目8番21号 電話(052)654-7847						
現住所以外の連絡先	〒455-0037 名古屋市港区名港二丁目4番12号 名古屋港管理組合職員会館 名港次郎 電話(052)652-1965						
学歴	学校名 (大学・短大・高校等)<最終> 港大学	学部・学科・専攻等 法学部 法学科	昼夜区分 昼間 夜間	所在地(市区町村まで) 名古屋市港区	在学期間 11年4月 から 15年3月	年制、卒業(見込み) 4年制 卒業見込み (○で囲むこと。)	
	(最終の前) 港高校		昼間 夜間	名古屋市港区	8年4月 から 11年3月	3年制 卒業	
私は、名古屋港管理組合職員採用試験を受験したいので、試験案内の記載事項をすべて了承の上、申し込みます。 なお、私は、試験案内に掲げてある受験資格等をすべて満たしており、この申込書のすべての記入事項に相違ありません。					 写真 <small>平成15年5月撮影</small>		
平成15年5月20日 <u>氏名(自筆)</u> <u>名港太郎</u>							

職歴等 (古いもの)	勤務先(部課まで)	所在地(市区町村まで)	在職等期間	内容
	○×株式会社総務課	名古屋市港区	平成15年4月から 平成現在年月	一般事務
			平成年月から 平成年月	

## 7 最終合格から採用まで

- (1) 採用は、原則として平成16年4月以降となります。
- (2) 受験資格及び受験申込書記載事項を調査した結果、受験資格がない場合又は受験申込書記載事項に不正がある場合は、合格を取り消すことがあります。
- (3) 日本国籍を有しない方で、採用日において、法令により永住が認められていない方は採用されません。

## 8 日本国籍を有しない方の採用後の配置等

日本国籍を有しない方の採用後の配置、異動、昇任などは、「公権力の行使」又は「公の意思の形成への参画」に携わる公務員となるためには日本国籍が必要であるという「公務員に関する基本原則」を踏まえ、次の(1)及び(2)に該当しない範囲で行われることとなります。

- (1) 公権力の行使に該当する職務
- (2) 公の意思の形成への参画に携わる職（例 ラインの課長級以上の職）

## 9 試験場案内図

第1次試験

### 第1日目試験場

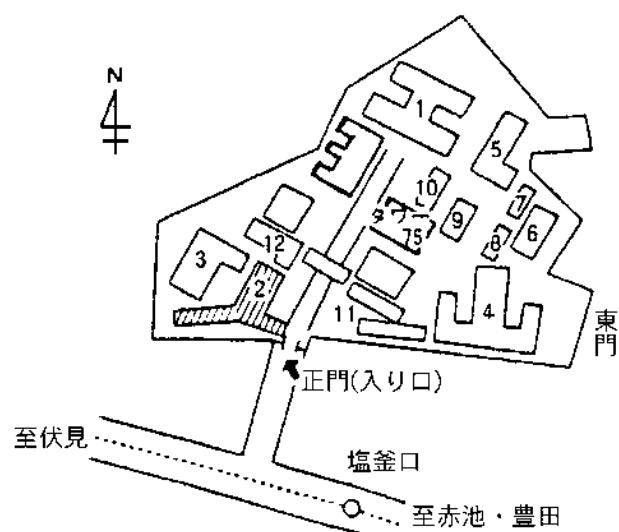
名城大学 天白キャンパス 2号館

(名古屋市天白区塩釜口一丁目501)

(構内への入り口は正門のみです。)

[地下鉄鶴舞線]

塩釜口 下車 1番出口



### 試験当日の連絡先

名城大学 TEL (052) 832-1151

(午前8時30分以降にしてください。)

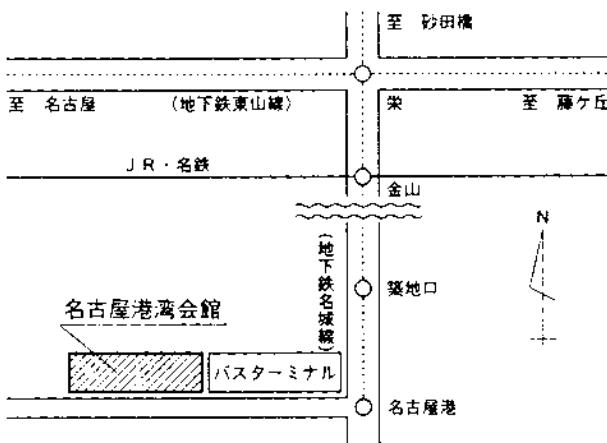
### 第2日目試験場

名古屋港湾会館

(名古屋市港区入船二丁目1番17号)

[地下鉄名城線]

名古屋港 下車 2番出口



### 試験当日の連絡先

名古屋港湾会館 TEL (052) 652-7151

(午前8時45分以降にしてください。)

申込先、第1次試験場付近とも駐車が困難ですので自家用車での来庁、来場はご遠慮ください。

## 10 給与

初任給 約195,500円

- (1) 初任給は、平成15年4月1日現在の給料月額に、調整手当を加えたものです。給料月額は「特別職の職員及び職員の給与の特例に関する条例」に基づき、1.5%減額されています。
- (2) この他、扶養手当、通勤手当、住居手当などの諸手当が支給されます。
- (3) 期末・勤勉手当が年2回（6月・12月）支給されます。
- (4) 初任給は、学校卒業後の経験に応じて加算される場合があります。

## 11 採用試験実施結果

試験区分	平成14年度		
	受験者数	合格者数	倍率
事務	119 (人)	12 (人)	9.9 (倍)
土木	35	3	11.7
機械	6	1	6.0
電気	16	0	—

### 問い合わせ先

#### 名古屋港管理組合総務部職員課人事係

〒455-8686

名古屋市港区入船一丁目8番21号（本庁舎3階）

TEL (052) 654-7847（直通）・661-4111（代表）

FAX (052) 654-7990

名古屋港管理組合ホームページ <http://www.port-of-nagoya.jp/>

発行所 名古屋市港区入船一丁目8番21号

名古屋港管理組合